



2026 年 10 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社ヤマザワ
代表者名 代表取締役社長 古山 利昭
(コード番号 9993 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役管理本部長 工藤 和久
(TEL. 0 2 3 - 6 3 1 - 2 2 1 1)

2027 年 2 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想と実績の差異

および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2027 年 2 月期中間連結会計期間において、2026 年 4 月 30 日の「(訂正・数値データ訂正) 2026 年 2 月期 決算短信〔日本基準〕(連結) の一部訂正について」で公表いたしました 2027 年 2 月期の第 2 四半期（中間期）の連結業績予想と本日公表の実績との差異について、下記のとおりお知らせいたします。これを受け、同じく 2027 年 2 月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 2027 年 2 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想値と実績の差異

第 2 四半期（中間期）連結業績予想値と実績値との差異（2026 年 3 月 1 日～2026 年 8 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	百万円 49,900	百万円 290	百万円 330	百万円 190	円 銭 17.77
今回発表実績 (B)	49,944	680	790	657	64.02
増減額 (B-A)	44	390	460	467	
増減率 (%)	0.1	134.5	139.4	245.8	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (2026 年 2 月期第 2 四半期)	53,083	595	650	755	70.03

2. 2027 年 2 月期通期連結業績予想値の修正

通期連結業績予想値の修正（2026 年 3 月 1 日～2027 年 2 月 28 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 99,700	百万円 700	百万円 800	百万円 450	円 銭 42.08
今回修正予想（B）	99,700	1,100	1,200	750	70.16
増減額（B－A）	0	400	400	300	
増減率（％）	0.0	57.1	50.0	66.7	
（ご参考）前期実績 （2026 年 2 月期）	105,405	1,140	1,229	1,378	128.91

3. 実績との差異および修正の理由

2027 年 2 月期の中間期における実績との差異および通期連結業績予想修正の要因については、主にスーパーマーケット事業によるものであります。

売上高につきましては、第 4 次中期経営計画の重点課題である安定収益の確保を達成するために商品改革による収益力強化とオペレーション改革などの諸施策に取り組んだ結果、当初の予想どおり推移しております。

また、当社は前年度に、選択と集中による事業構造改革の一環として、秋田県で 6 店舗を展開する「よねや」事業とその周辺事業を会社分割により承継させました。この事業分離を含む事業構造改革の結果、販売費及び一般管理費等が想定を上回って改善し、費用構造の適正化が進んでおります。さらに、DX 推進による業務プロセスの効率化・生産性向上と継続的な経費コントロールの徹底にも取り組んだ結果、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する純利益ともに当初の予想を上回る結果となりました。

通期業績におきましても、2027 年 2 月期第 2 四半期（中間期）連結業績の実績を勘案した結果、2027 年 2 月期の通期連結業績予想を修正いたします。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって業績予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上